

知事が県内各地に出掛け、三重を舞台に活躍している『若者』を紹介します。

三重の  
**若者の  
チカラ**

知事が行く!突撃取材! 2 パート



なかなか思い通りにいかない。  
それが農業の面白さです。

青ネギ生産者 にしお としのと 西尾 繁人さん

伊勢のねぎらいねぎとは?

伊勢市を中心に生産されている青ネギで、県内・中京市場では「伊勢のねぎらいねぎ」、関西市場では「伊勢っ娘ねぎ」として年間約750トンが出荷されています。



伊勢のねぎらいねぎ

**知事:** 農業経験ゼロの状態から就農され、4年が経ったそうですが、農業の印象は以前と変わりましたか。

**西尾:** 就農する前に一番不安だったのは収入面でしたが、JA伊勢青ねぎパッケージセンターのような出荷先が確保されていたので、ある程度、安定した収入が見込めるという安心感がありました。先輩たちの中には、うまく取り引きを拡大して収入をあげている人もいたので心強かったです。その先輩方を見ていると、営業の大切さが理解できました。また、青ネギの根の洗浄から下葉の調整、選別作業やラップ包装、袋詰めなどは代行してもらえるので、生産に集中できるところにもメリットを感じました。

**知事:** なるほど。就農前は工場モノづくりをされていたと聞きましたが、農業をする中で共通点はありますか。

**西尾:** そうですね。農業もどんどん進歩していますので、それに対応していかないといけないですし、自分でも年々、生産方法を改善していくことが大事なところが共通しているかなと思います。

**知事:** 就農前後で苦労されたことは何でしょうか。また、それをどのように乗り越えてきたかを教えてください。

**西尾:** 就農前の約1年間と、就農後の約1年間は苦労が多かったですね。就農前の準備段階では何も無い状態だったので、自分で情報を集めて動いても、なかなかうまくいきませんでした。そんな時、あぐりん伊勢さんに、さまざまな面で協力してもらい、何とか就農にこぎつけることができました。就農してからも、いろいろと苦労しました。すべての作業を一人でこなさなければならず、スムーズにできないことも多かったです。あぐりん伊勢の先輩やJA伊勢青ね



西尾さんの青ネギ畑を見学しました。

ぎ部会の皆さんにサポートしていただきました。  
その結果、よい作物ができるようになったと思います。

**知事：**特に苦労したことは何ですか。

**西尾：**就農前に倉庫を用意することです。倉庫を建てる資金が少なく、既存の倉庫をできる限り安く借りようとしたのですが、既に使っておられたり、使っていないでも荷物を置いているから無理だという返事が多かったり、なかなか見つかりませんでした。そうして困っていた時に、JA伊勢さんのネットワークを活用して仲介していただくことができました。

**知事：**倉庫探しで苦労したとは意外ですね。

**西尾：**倉庫が決まらないと、畑が決まらないんです。

**知事：**畑を決めて倉庫が決まるのではなく、まず倉庫を決めてから畑を決めるんですね。なるほど。それでは、これから新規就農を考えているみなさんへのエールをお願いします。

**西尾：**高齢化などで離農する人が今後も増え続けると予想されている中で、日本の食料自給率を上げるためにも、新規就農者を増やしていく必要があります。農業分野にはまだまだチャンスがあります。僕のように一人で就農する人のほか、法人化など、さまざまな就農の形があると思いますが、あらかじめ情報を集めていただき、自分に合った形で就農していただきたいと思います。

**知事：**自分に合う形でやってもらうのがいいですね。

**西尾：**そうですね。法人化してもいいし、しなくてもやっていけるので。

**知事：**西尾さん、農業は楽しいですか。やってよかったですか。

**西尾：**はい、楽しいです。やってよかったです。

**知事：**ありがとうございます。西尾さんが農業を楽しんでいること。後悔はしていない、やってよかったですとすることがよく分かりました。そこが大切ですね。これからも頑張ってください。ありがとうございます。

**西尾：**ありがとうございました。



移植機を使った苗植えに挑戦！



JA伊勢青ねぎパッケージセンターで収穫された青ネギの洗浄から選別、袋詰めの様子を見学しました。



「農業は楽しい！ やってよかった！」と力強く話してくれました。



※インタビューの内容は、読みやすさの観点から一部要約等を行っています。

※記載内容、写真の無断転載を禁じます。

※内容に関するご意見・お問い合わせは、三重県戦略企画部広聴広報課まで

〒514-8570三重県津市広明町13 ☎ 059・224・2788 FAX 059・224・2032 E-mail koho@pref.mie.jp